



認定書

国住指第3017号
平成 18年 3月 15日

Trävaru AB Hedex
CEO Jan Jaspersson 様

国土交通大臣 北側 一雄



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法施行令第20条の5第4項(規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料:F☆☆☆☆)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

MFN-2055

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

木質系フローリング

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

1.材料名：木質系フローリング

2.申請仕様の形状・寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請仕様の形状・寸法等

項目	申請仕様
形状	平板
表面の形状	平滑
厚さ	10.5(±0.2)mm 又は 14.0(±0.2)mm
表面化粧	片面又はなし
大きさ	幅：130(-2)～200(+2)mm (標準幅：185±2mm) 長さ：1800(-2)～2400(+2)mm
密度	430(-50)～540(+50)kg/m ³ (次のいずれかの密度の組合せ。) ①パイン 485±50kg/m ³ ②スプルース 400±50kg/m ³ ③白樺 580±50kg/m ³ ④ナラ 550±50kg/m ³ ⑤タモ 570±50kg/m ³ ⑥カエデ 600±50kg/m ³

3.申請仕様の材料構成：

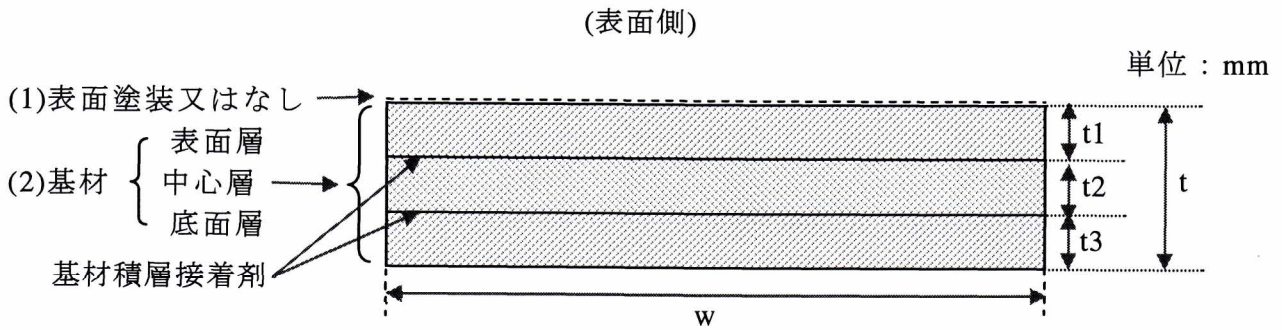
申請仕様の材料構成を表2に示す。

表2 申請仕様の材料構成

項目	申請仕様
(1)表面塗装 (片面)	<p>種類：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない塗料、又はなし</p> <p>材料：次の①、②又は③のいずれか一つ、又は組合せ</p> <p>①天然油性ワックス</p> <p>②UV硬化型アクリルラッカー</p> <p>③アルカリ溶液（パイン又はスプリースのみ）</p> <p>塗布量（固形量）：</p> <p>①$0.03\pm 0.01\text{kg/m}^2$</p> <p>②$0.07\pm 0.01\text{kg/m}^2$</p> <p>③$0.025\pm 0.005\text{kg/m}^2$</p>
(2)基材	<p>材料：木質系フローリング</p> <p>厚さ：次の①～③のいずれか一つ</p> <p>①$10.5\pm 0.2\text{mm}$ (3層構造：表面層$3.6\pm 0.3\text{mm}$、中心層$4.2\pm 0.3\text{mm}$、底面層$2.7\pm 0.3\text{mm}$)</p> <p>②$14.0\pm 0.2\text{mm}$ (3層構造：表面層$4.2\pm 0.3\text{mm}$、中心層$5.0\pm 0.3\text{mm}$、底面層$4.8\pm 0.3\text{mm}$)</p> <p>③$14.0\pm 0.2\text{mm}$ (3層構造：表面層$3.0\pm 0.3\text{mm}$、中心層$5.0\pm 0.3\text{mm}$、底面層$6.0\pm 0.3\text{mm}$)</p> <p>密度：$430(-50)\sim 540(+50)\text{kg/m}^3$</p> <p>木材樹種：次の①～③のいずれか一つ</p> <p>①厚さ$10.5\pm 0.2\text{mm}$：表面層パイン、中心層及び底面層パイン又はスプリース</p> <p>②厚さ$14.0\pm 0.2\text{mm}$：表面層パイン又はスプリース、中心層及び底面層パイン又はスプリース</p> <p>③厚さ$14.0\pm 0.2\text{mm}$：表面層白樺、ナラ、タモ又はカエデ、中心層及び底面層パイン又はスプリース</p> <p>接着剤：ポリ酢酸ビニル系エマルション形接着剤(第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当せず、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用していないもの)</p> <p>塗布量（各層合計、固形量）：$0.4\pm 0.06\text{kg/m}^2$</p> <p>単位体積当たりの接着剤固形量：$29\pm 4\text{kg/m}^3$(14.0mm厚)、又は$38\pm 6\text{kg/m}^3$(10.5mm厚)</p>

4.申請仕様の断面図：

申請仕様の断面を図1に示す。



① $t=10.5\pm 0.2$ ② $t=14.0\pm 0.2$ ③ $t=14.0\pm 0.2$

$t1=3.6\pm 0.3$ $t2=4.2\pm 0.3$ $t3=2.7\pm 0.3$	$t1=4.2\pm 0.3$ $t2=5.0\pm 0.3$ $t3=4.8\pm 0.3$	$t1=3.0\pm 0.3$ $t2=5.0\pm 0.3$ $t3=6.0\pm 0.3$
---	---	---

$w=130(-2)\sim 200(+2)$ (標準 185 ± 2)

図1 断面図